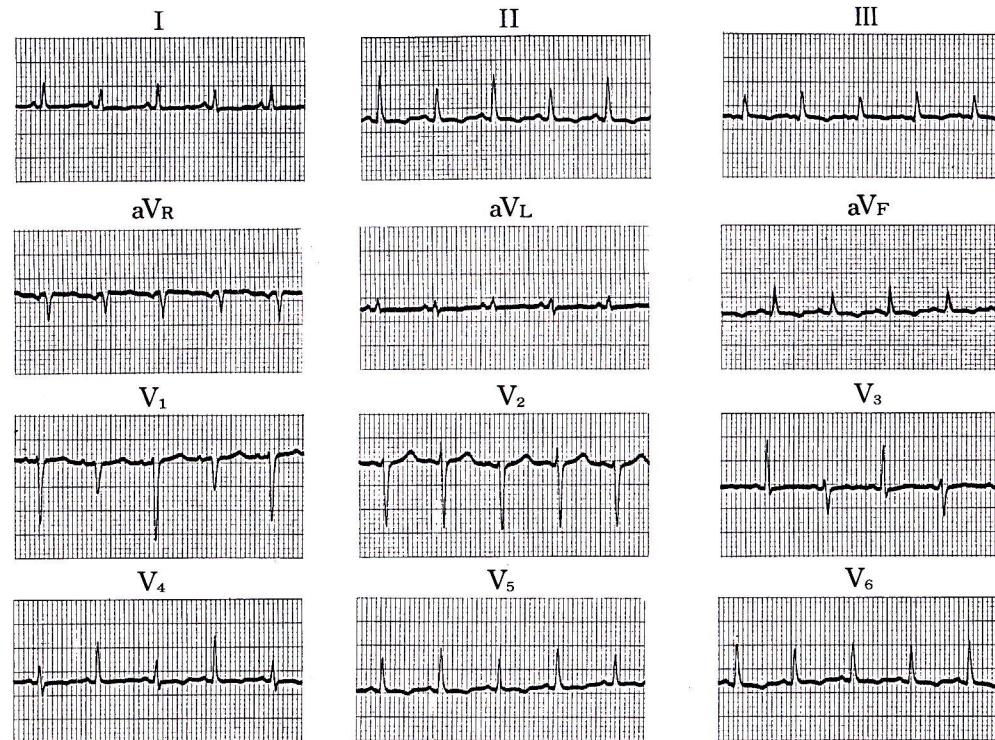


症例 76

●40歳 女

●子宮癌で化学療法を受けている患者で記録されたものである。

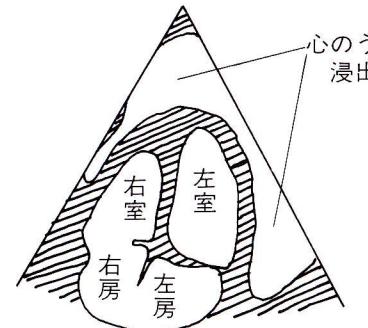


1) 各誘導で1拍毎に波形が異なっている。この状態を何というか。

電気的交互脈、心筋傷害の疑い

Q R S 波の振幅、波形が、1拍毎に交互に変化している。電気的交互脈と呼ばれているものである。本例は子宮癌の転移により、癌性の心外膜炎を起こし、多量の心のう液貯溜（右図）を認めた症例であり、穿刺により心のう液を排出すると交互脈も消失した。多量の心のう液貯溜を認める場合には、心のう内で心臓が振子様運動をするため、誘導電極と心臓の位置関係が変わり、電気的交互脈が生ずると考えられる。

本例では I, II, III, aVF, V₄~V₆に平低T波～陰性T波を認める。心のう液貯溜もあって、R



本例の心尖部からの超音波断層図

波の振幅がやや低いが、心筋傷害と考えてよいであろう。